

## 学校周辺での教育環境総合体の創作活動への学生の参加

- 1 自治体名： 沿海地方
- 2 発表者名： グバリ・マリナ (Gubar' Marina)  
(沿海地方 ミハイロフカ町 クルチャーノフ記念総合学校 10年生)
- 3 活動名： 学校周辺での教育環境総合体の創作活動への学生の参加
- 4 活動期間： 2000年から2008年までの間
- 5 活動場所： 学校周辺
- 6 活動人数： 120名
- 7 活動をはじめた経緯：  
学校周辺の緑地帯の改善及び教育環境総合体の創作の必要性
- 8 発表要旨：
  - ・町の学校周辺の緑地帯が小さくなる恐れがあった。観察、実験、植物および動物の多様性の研究のために、教育環境総合体の創作が必要になった。
  - ・エコスタイル方式を利用して、生徒は学校周辺の改造プロジェクトを開発した。
  - ・教育環境総合体とは、学校の樹木園、花壇、芝生、学習実験用地区、環境区を含んでいる。
  - ・8年かけて実施しているプロジェクトの成果により、公園や芝生の植物が健全になり、さまざまな観察、エコ授業、実習を行うための条件が整った。
  - ・世論調査の分析により、このような総合体の重要性及び必要性が確認された。